花月の夜

徳冨蘆花

青空文庫

戸を明くれば、十六日の月桜の梢にあり。空色淡くして碧霞み、白雲団々〳〵、月に近きは銀の如く光り、遠きは綿の如く和らかなり。

春星影よりも微に空を綴る。微茫月色、花に映じて、密なる枝は月を鎖してほの闇く、疎なる一枝は月にさし出でゝほの白く、風情言ひ尽し難し。薄き影と、薄き光は、落花点々〳〵たる庭に落ちて、地を歩す、宛ながら天を歩むの感あり。

浜の方を望めば、砂洲茫々〳〵として白し。何処やらに俚歌を唱ふ声あり。

又

已にして雨はら〳〵と降り来ぬ。やがてまた止みぬ。

春雲月を籠めて、夜ほの白く、桜花澹として無からむとす。蛙の声いと静かなり。

青空文庫情報

底本：「日本の名随筆58　月」作品社
　　1987（昭和62）年8月25日第1刷発行
底本の親本：「自然と人生」岩波文庫、岩波書店
　　1933（昭和8）年5月
入力：土屋隆
校正：門田裕志
2006年9月21日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

花月の夜

徳冨蘆花

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/